学校応援隊はえばる

ボランティアに協力いただける方は、ぜひお電話ください。【問】南風原中央公民館　☎889-0568

南星中平和実行委員会　令和６年５月６日

「町内の戦争遺跡フィールドワーク」

フィールドワーク参加者の皆さん

事前学習の座学で学んだ「南風原町の沖縄戦」の場所を実際に訪れました。

①町内戦争遺跡めぐりコースと②黄金森と陸軍病院見学コースに分かれ、その場所で起きたことをより詳しく知る良い機会となりました。

津嘉山/翔南/南風原小学校４、５、６学年　令和６年４月～７月全６回

「クラブ活動スタート」

津嘉山小学校
各クラブボランティア講師の皆さん

津嘉山小では合唱クラブと囲碁・五目ならべクラブが加わり、子どもたちが楽しみにしているクラブ活動がスタートしました。多くの地域ボランティアの皆さんも子どもたちとのクラブ活動を楽しみに学校へ足を運んでいます。翔南小、南風原小でも多種多様なクラブ活動が行われています。

南風原/翔南小学校２学年　教材園耕耘、野菜植え　令和６年４月

「めざせ野菜作り名人 」

「苗はやさしく触ってね」とアドバイスがありました。

今年も地域の野菜名人のご協力をいただき、教材園耕耘と野菜の苗植えを行いました。苗の植え方から、お世話の仕方を丁寧に教えていただき、充実した活動になりました。

これから児童は、野菜のお世話を頑張ります。たくさん収穫できるといいですね。

北丘小学校４学年　令和６年５月８日

「南風原町の福祉について」

質問に答える山川由貴子さんと赤嶺香さん

４年生は年間を通して福祉学習に取り組みます。今回は町社協の方を講師に招き、福祉とは何か？南風原町社協の取り組みなどをお聞きしました。

自分達に関わりのある福祉に関心をもち、理解を深めていきます。今後町内３小学校でも行う予定です。

はえばるエコセンターだより

【問】はえばるエコセンター　☎889-4425

南風原町在住の方優先で、エコを身近に感じられる体験を毎月開催しています。
申込みはエコセンターへ来店、または電話にて予約ください。
※各講座の詳しい持ち物・注意事項は予約の際にお伝えします。

いっぺーじょーとー君説明会

家庭用コンポスター「いっぺーじょーとー君」を使ってごみの削減をしませんか？ごみ袋を猫に破られなくなったとの嬉しい報告もあります。パーティーシーズンにもおすすめです。

▶日時：**6月10日（月）13：30～14：30**
▶場　所：**はえばるエコセンター**
▶料　金：無料
▶対　象：南風原町民限定
▶定　員：　人
▶申込み：電話か来店。申し込み受付中。

はぎれで作る名刺入れ

はぎれを活用する提案で、要望が多かった名刺入れを作ります。

▶日時：**6月18日（火）10：00～12：00**
▶場　所：**はえばるエコセンター**
▶料　金：300円
▶対　象：南風原町民優先
▶定　員：4人
▶申込み：電話か来店。申し込み受付中。
▶持ち物：ハギレ、裁縫道具

物々交換・譲渡会　テーマ『食器』

リユースを目的とした「食器」の交換会・譲渡会を行います。誰かに使って欲しい食器がある方、食器が欲しい方は是非ご利用ください。持ち込みはレジカゴ程度の大きさに入る量。エコセンターで預かり陳列します。もらい手がつかなかった物はお持ち帰りいただきます。

▶日時：**6月24日（月）10：00～28日（金）16：00**
▶場　所：**はえばるエコセンター**
▶料　金：無料
▶対　象：持込は南風原町民限定。（身分証確認します。）
▶申込み：電話か来店。申し込み受付中。

リユースの学生服について

いつも学生服のリユース活動にご協力頂きありがとうございます。
洗濯・アイロンがけされた清潔な制服がもらえてとても助かったと多くの声を頂いております。
はえばるエコセンターとしても町内のごみがリユースにより削減されて嬉しく思っています。

令和5年度 リユース制服利用者数
▶寄付点数：1171点(253人)
▶譲渡点数：1072点(550人)

図書館だより

【問】南風原町立図書館　☎889-6400

開館時間／10:00～19:00（土日17:00まで）
休館日／毎週火曜日、第４木曜日、祝日

絵本の読み聞かせ　再開しています

☆毎月第３木曜日の赤ちゃんタイム（10:30～12:00）に絵本の読み聞かせをしています。ぜひご参加ください。

詳しくは町立図書館へお問合せください。

▲読み聞かせの様子

6月受入予定図書

都合により受入れが遅れる場合があります(詳しくは図書館まで)

- **巨大地震のサバイバル**／ホンジェチョル
- **ちびまる子ちゃんのお金の使いかた**／さくらももこ
- **薬屋のひとりごと**／日向夏
- **木梨憲武自伝　みなさんのおかげです**／木梨憲武
- **大地の五億年　せめぎあう土と生き物たち**／藤井一至
- spring／恩田陸
- **もう明日が待っている**／鈴木おさむ
- **ロールキャベツ**／森沢明夫

いつでも、どこでも読める電子図書館

電子図書館ホームページ

電子図書館申し込みについて

ピックアップ図書

『野球しようぜ！大谷翔平ものがたり』

作：とりごえこうじ　絵：山田花菜

目標をもって常に挑戦を続け、夢を叶えてきた野球選手、大谷翔平。前例のない偉業を成し遂げ続ける大谷選手の幼少期から今に至までの軌跡をたどる絵本

『君なら　なんだってできる！！』
大谷翔平からのメッセージ

文化の泉　宝物（たからむん）　No.53

【問】南風原文化センター　☎889-7399

日本初の文化財指定！（陸軍病院壕）

黄金森にある沖縄陸軍病院南風原（以下：病院壕）は、第二次世界大戦の戦争遺跡として、南風原町が一九九〇年に日本で初めて文化財に指定しました。この日本初の文化財指定を行うまでには、様々な課題がありました。

この文化財指定へのきっかけとなった出来事の一つが、厚生省（現：厚生労働省）により行われた「遺骨収集」です。

戦後沖縄各地で戦没者の遺骨収集が行われました。黄金森周辺で農業をしている方に話を聞くと、畑を耕すたびに人骨が見つかったそうです。

一九七〇～八〇年代には、厚生省や陸軍病院の関係者による遺骨収集が黄金森で行われました。特に厚生省の遺骨収集は、大型の重機で壕があると思われる場所を掘り返し、地形や壕の破壊を伴うものでした。また、記録もほとんど取られませんでした。

この時作業を見ていた南風原町の文化財保護委員は、病院壕の記録と保存に関する話し合いを行い、緊急の測量調査や聞き取り調査を行います。

その後に発刊した報告書では、「黄金森は南風原の歴史の〝宝〟であり、戦争を知らない世代にとって〝戦争を知る生きた教材〟である。黄金森にある壕が永久に破壊されてしまうと、後世に遺恨を残すにちがいない。」と記し、病院壕を保存する必要性を訴えました。

そして、南風原町は一九九〇年に「病院壕は沖縄戦の生き証人であり、町民のかけがえのない共有財産である」として、文化財（史跡）に指定しました。

しかし、この時文化財指定に向けて国や県に相談をしたところ、時代が古くないため文化財にはそぐわないと言われたそうです。また当時は、文化財保護法に第二次世界大戦の戦争遺跡を文化財として扱う決まりがありませんでした。

そこで、南風原町は独自に町の文化財指定基準を改正し、「沖縄戦に関する遺跡」も文化財指定できるようにしました。

その後、広島の「原爆ドーム」を世界遺産にするための動きをきっかけに、一九九五年に文化財保護法も改正されます。

南風原町独自の文化財指定基準の改正は、文化財保護法の改正に影響を与えたとも聞き、とても画期的な取り組みといえます。

（保久盛）

1980年代 厚生省による黄金森の遺骨収集